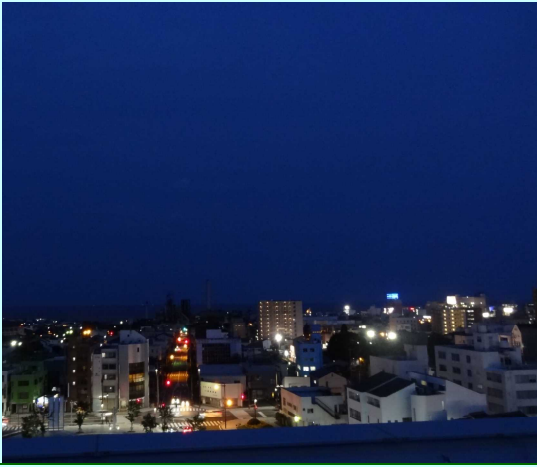
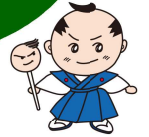


ある町の天気相談所

Vol.42
2021.6.4

令和3年6月号

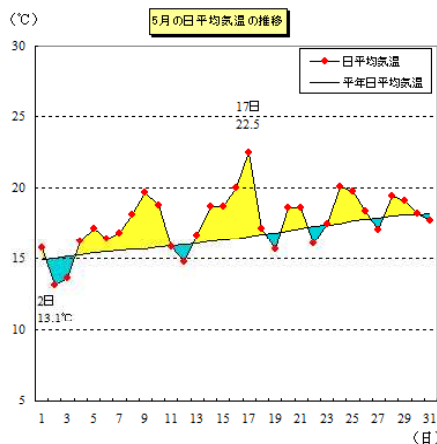


皆既月食見られず

5月26日、皆既月食がありました。市役所屋上で粘りましたが、残念ながら雲に隠れ観測することは出来ませんでした。ただ、市内のきれいな夜景を見ることが出来ました。(写真ではきれいさが伝わらないのが残念です)。

5月の気候

5月の月平均気温は17・6℃と平年より高くなり、5月として高い方から9位タイとなりました。中旬を中心に梅雨のはしりのような天気となったため、雨の降った日数は22日間になりましたが、降水量は114ミリ(平年の70%)と平年よりも少なくなりました。日照時間は169・5時間と平年よりやや少なくなりました。



1カ月予報(気象庁発表)

6月は、はじめ平年に比べ曇りや雨の日が少なく、後半は平年と同様に、前線の影響を受けやすいため、曇りや雨の日が多くなる予想です。気温ははじめ「平年より高く」、その後は「平年並み」、降水量、日照時間も「ほぼ平年並み」の見込みとなっています。

熱中症とは1

気温、湿度が高くなってくる季節になりました。この季節になると「熱中症」の危険が高まってきます。

熱中症とは

私たちの身体は、周囲が暑いときでも体温を維持するために、「汗をかく」ことを行っています。汗をかいても適切に水分の補給などが行われないと、体内の水分や塩分が減少、血液の流れが滞るなどしてしまい、体温が上昇して、臓器が高温にさらされ、様々な体調不良が発生します。そのことを熱中症といいます。

今の時期からできる予防方法暑さに慣れていないと、汗をかきづらくなっています。まだ、それほど暑くない今の時期から運動を行い汗をかく機会を増やすことで、身体が暑さに慣れて、暑さに強くなります。6月は急に気温が高くなる日もあるため、天気予報を確認し、気をつけながら運動を行って、暑い夏にそなえましょう。

参考文献

熱中症環境保健マニュアル
(環境省編)

天気用語の基礎知識

日照時間

太陽からのエネルギーのうち、ある数値を超えたエネルギーが地表に照射していた時間。ある数値は、1㎡あたり0・12キロワットです。太陽が雲で隠れると、エネルギーが基準に達しないため、日照時間はカウントされません。そのため、晴れている時間を知るためにも使われています。天気相談所では日照計を使って観測しています。

神峰の山から

NHKの朝の連続テレビ小説は5月から気象予報士が登場するお話がはじまりました。天気相談所は全く関係はないのですが、一視聴者としてたまに見ています。仕事から気象予報士のところは気になり、色々思うところもあります。第1週で気象キャスターが登場し、ズバリと天気の変化を言い当てていましたが、自分ではどうかと考えると「そう思っても、自信を持って、はっきりということは出来ないなあ」と。ズバリ言った方が、利用する人は便利なのだとはわかっていますが、外れたときの影響を考えると・・・。

筆者の性格のせいなので、どうしても予報が曖昧になってしまいます。